

様 式 C - 7 - 1

平成 2 9 年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）実績報告書（研究実績報告書）

所属研究機関名称		国際日本文化研究センター	機関番号	6 4 3 0 2
研究 代表者	部局	研究部		
	職	教授		
	氏名	稲賀 繁美		

1. 研究種目名 基盤研究(A)(一般) 2. 課題番号 16H01919

3. 研究課題名 「うつわ」と「うつし」：情報化時代の複製技術・藝術の美的範疇刷新にむけて

4. 研究期間 平成 2 8 年度～平成 3 0 年度 5. 領域番号・区分 -

6. 研究実績の概要

1. 共同研究会を4度実施した。それぞれ蝕知性における主体と対象との「あいだ」、精神医療における治療者と患者との「あいだ」、文化翻訳における空間と「あいだ」、芸術活動と社会組織との「あいだ」という主題を取り上げ、「うつわ」と「うつし」と関連付けて、集中的に議論をすすめた。これにより論文集の成果発表への足がかりを固めた。  
 2. 2018年度に英国で予定している国際研究集会の準備として、イングランドの窯業事業者とオックスフォード大学における「穴窯」プロジェクト関係者に面会し、学術的情報交換、具体的な計画立案を図った。協議は帰国後も日本・英国双方で継続した。この結果、2018年5月にロンドン芸術大学で国際シンポジウム実施を内定している。  
 3. 研究代表者は、フランス・スリジー国際会議で本研究関連の発表をなした。これは2018年4月に論文集に収められて刊行された。またヴィーン大学で欧州の理念に関する国際会議に招聘され発表、欧州の代表的な研究者と意見交換を行った。論文集も刊行準備中である。さらにヴェネチア大学におけるイタリア日本研究会総会に出席し、博士課程学生を含む発表者各位と意見交換を実施し、「うつわ」と「うつし」理念をめぐる国際学術研究の基礎を固めた。またシンガポール国立ギャラリーで展示責任者他と南アジア・東南アジアとの美術・芸術における「うつわ」と「うつし」を巡る情報交換を実現した。  
 4. 研究代表者は放送大学客員教授として、「日本美術の近代とその外部」を15回担当した。本年度末に印刷教材が刊行され、2018年4月より番組放映が開始された。これにより、「うつわ」と「うつし」に関連する学術的成果の一端を発信し社会還元・社会貢献の一環としての成果をあげる準備が整った。

7. キーワード

情報 複製 美的範疇 器 うつし

8. 現在までの進捗状況

区分 (2) おおむね順調に進展している。  
 理由  
 当初の計画にそって、国内・国外とも研究は順調にすすんでおり、適正な数の研究成果が国内外で刊行されるとともに、社会発信、国際発信、社会還元、社会貢献にわたる項目も着実に成果をあげている。  
 また、これらを受け、共同研究会を母体として、最終年度の論文集編集にむけた準備もすすんでおり、2019年の刊行をめざして計画をすすめている。国際研究集会については、本務先の予算措置を見極め、可能であれば、本科学研究費補助金による事業が終了する翌年の2019年の実現をめざして調整中である。

1 版

## 9. 今後の研究の推進方策

1. 第3年度の中心的事業として、ロンドン芸術大学における国際シンポジウムを計画している。内外から10名におよぶ発表者が予定されており、イギリス内外や欧米でも関心があつまっている。
2. 共同研究会を最終年度として4回予定し、意見交換とともに、論文集刊行をめざした編集作業を開始する。

## 10. 研究発表（平成29年度の研究成果）

〔雑誌論文〕 計19件（うち査読付論文 3件 / うち国際共著論文 2件 / うちオープンアクセス 12件）

1. 著者名 稲賀繁美	4. 巻 3338号
2. 論文標題 海を越え、峡谷に臨む世界文学にむけて Distant reading からDistance readingへ 比較文学的アプローチの可能性	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 図書新聞	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 稲賀繁美	4. 巻 Vol.41
2. 論文標題 「青磁の断片から－竹山道雄が残した書簡群の一端を垣間見る」平川祐弘編著『手紙を通して読む 竹山道雄の世界』	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 こころ	6. 最初と最後の頁 154-157
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 INAGA Shigemi	4. 巻 -
2. 論文標題 Crossing the Borders between the Living and the Dead: An Insight into Knowledge Transfer and Issues of Post-War Reconciliation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 世界の日本研究 2017：国際的視野からの日本研究	6. 最初と最後の頁 348-358
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -

1. 著者名 稲賀繁美	4. 巻 第234号
2. 論文標題 オックスフォード・穴窯プロジェクト:世界に行脚する懐石と英国で窯焚きした備前焼	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 月刊『あいだ』	6. 最初と最後の頁 28-31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 稲賀繁美	4. 巻 第103号
2. 論文標題 【巻頭言】天心・岡倉覚三と五浦:イギリス・ロマン主義特輯号の余白に	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 比較文学研究	6. 最初と最後の頁 1-6
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 稲賀繁美	4. 巻 別巻 『中國書史』
2. 論文標題 歴史哲学としての『中國書史』-その「詩想」の「うつわ」と「うつし」	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 石川九楊著作集	6. 最初と最後の頁 899-903
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 INAGA Shigemi	4. 巻 No.31
2. 論文標題 Kuki Shuzo and the Idea of Metempsychosis: Recontextualizing Kuki's Lecture on Time in the Intellectual Milieu Between the Two World Wars	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Japan Review	6. 最初と最後の頁 105-122
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1 版

1. 著者名 稲賀繁美	4. 巻 第58号
2. 論文標題 力を抜くこと：一教の稽古のための初歩的な覚え書き	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 赤門合気道	6. 最初と最後の頁 55-57
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 稲賀繁美	4. 巻 第19号
2. 論文標題 ふたたび、「力を抜く」稽古について	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 かみはま合気道	6. 最初と最後の頁 4
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 三原芳秋	4. 巻 39(3)
2. 論文標題 The Invention of "Japanese" Literature in Colonial Korea, or How Shame-less Literary Engagement Could be under Colonial Condition	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Theoretical Studies in Literature and Art	6. 最初と最後の頁 108-129
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 堀 まどか	4. 巻 -
2. 論文標題 「特攻隊」とメディア・リテラシー：韓国の日本語教育の現場より	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 世界の日本研究 国際的視野からの日本研究	6. 最初と最後の頁 54-62
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 鶴戸 聡	4. 巻 29-3
2. 論文標題 「引揚げ文学」の問いを開く	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 立命館言語文化研究	6. 最初と最後の頁 109 - 115
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 該当する

1. 著者名 多田伊織	4. 巻 33
2. 論文標題 研究ノート 誰でも学術展示へ ドイツ・キール大学とその展示施設の示す過去と未来	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 皇學館史學	6. 最初と最後の頁 88-99
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 多田伊織	4. 巻 57(7)
2. 論文標題 小島宝素堂始末(その11)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 医業の門	6. 最初と最後の頁 24-27
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 多田伊織	4. 巻 57(6)
2. 論文標題 小島宝素堂始末(その10)	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 医業の門	6. 最初と最後の頁 40-43
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1 版

1. 著者名 多田伊織	4. 巻 57(5)
2. 論文標題 小島宝素堂始末(その9)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 医薬の門	6. 最初と最後の頁 49-51
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 多田伊織	4. 巻 57(4)
2. 論文標題 小島宝素堂始末(その8)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 医薬の門	6. 最初と最後の頁 30-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 多田伊織	4. 巻 57(3)
2. 論文標題 小島宝素堂始末(その7)	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 医薬の門	6. 最初と最後の頁 34-36
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 FAN Liya	4. 巻 -
2. 論文標題 Chinese Diplomat and the 1935 International Exhibition of Chinese Art in London: From Proposal to Implementation	5. 発行年 2017年
3. 雑誌名 Pirates' View of World History toward Possible Re-orientations	6. 最初と最後の頁 71-76
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

〔学会発表〕 計11件（うち招待講演 8件 / うち国際学会 6件）

1. 発表者名 Shigemi Inaga
2. 発表標題 A.K. Coomaraswamy and Japan--ATentative Overview
3. 学会等名 The Sunwise Turn Dhaka Art Summit (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 Inaga Shigemi
2. 発表標題 Genese et prehistoire de l'ecosysteme: autour de l'imagination geologique et de la metaphore meteorologique
3. 学会等名 La mesologie, un autre paradigme pour l'anthropocene? (autour d'Augustin Berque) (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Shigemi Inaga
2. 発表標題 Japanese Critical Perception of the Idea of Europe: A Preliminary Reflection toward a "Pirate's Revision of World History"
3. 学会等名 The Idea of Europe: The Clash of Projections (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 三原芳秋
2. 発表標題 「国民文学」再考 「文学理論」の普遍性をめぐって
3. 学会等名 ソウル大学人文学研究院コロキウム (招待講演) (国際学会)
4. 発表年 2017年

1 版

1. 発表者名 三原芳秋
2. 発表標題 文学理論の生態学的転回とは何か？
3. 学会等名 ソウル大学比較文学研究室コロキウム（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀 まどか
2. 発表標題 日本から発信された 沈黙 のことば；詩人ヨネノグチを中心に
3. 学会等名 大阪市立大学公開講座「温故知新」
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀 まどか
2. 発表標題 境界者の文芸と民族独立運動
3. 学会等名 国際日本文化研究センター
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀 まどか、高良留美子
2. 発表標題 対談「すべてが沁みる大地からの言葉」
3. 学会等名 多摩美術大学美術館（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀 まどか
2. 発表標題 野口米次郎と神智学ネットワーク
3. 学会等名 第4回ヨネノグチ学会
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 堀 まどか
2. 発表標題 詩人・野口米次郎のTrans-creation
3. 学会等名 大阪府立大学公開講座「日本文学と翻訳」（招待講演）
4. 発表年 2017年

1. 発表者名 Satoshi Udo
2. 発表標題 Cadavers and Homeland: Kateb Yacine's Poetics of Collectivity
3. 学会等名 国際シンポジウム「アラブ地域の文学作品における個と社会」国立民族学博物館（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2018年

〔図書〕 計6件

1. 著者名 稲賀繁美	4. 発行年 2018年
2. 出版社 NHK出版	5. 総ページ数 233
3. 書名 日本美術史の近代とその外部	

1 版

1. 著者名 稲賀繁美	4. 発行年 2017年
2. 出版社 国際日本文化研究センター	5. 総ページ数 174
3. 書名 A Pirate's View of World History—A Reversed Perception of the Order of Things From a Global Perspective	

1. 著者名 Hori Madoka, Gita Keeni (eds.)	4. 発行年 2017年
2. 出版社 Granthana Vibhaga, Visva-Bharati:India	5. 総ページ数 3284 (29-39)
3. 書名 Granthana Vibhaga, Visva-Bharati:India	

1. 著者名 堀 まどか、浦西和彦(編)、檀原みすず(編)、増田周子(編)	4. 発行年 2017年
2. 出版社 和泉書店	5. 総ページ数 358 (76, 141, 147-148, 183-184, 281-282, 331)
3. 書名 田辺聖子事典 ゆめいろ万華鏡	

1. 著者名 Yan Kallen、鞍田 崇、松山幸子	4. 発行年 2017年
2. 出版社 MOSES, Hong Kong	5. 総ページ数 86
3. 書名 BETWEEN THE LIGHT AND DARKNESS	

1. 著者名 犬飼 隆、多田伊織、井上 幸、岩下武彦、尾山 慎、桑原祐子、杉本一樹、鈴木景二、鈴木 喬、瀬間正之、武井紀子、中川ゆかり、畑中彩子、方 国花、三上喜孝、毛利正守、山口英男、山本 崇、吉田一彦	4. 発行年 2017年
2. 出版社 竹林舎	5. 総ページ数 557(482-504)
3. 書名 古代の文字文化（古代文学と隣接諸学シリーズNo4）	

## 1 1. 研究成果による産業財産権の出願・取得状況

計0件（うち出願0件 / うち取得0件）

## 1 2. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計2件

国際研究集会 Media Art as a Medium	開催年 2017年
国際研究集会 La mesologie, un autre paradigme pour l'anthropocene ?	開催年 2017年

## 1 3. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
オーストリア	ヴィーン大学	-	-	-
ドイツ	キール大学	-	-	-
バングラデシュ	Samdani Art Foundation	Bangladesh Shilpakala Academy	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

【研究代表者・所属研究機関控】

日本学術振興会に紙媒体で提出する必要はありません。

1 版

1 4 . 備考

稲賀繁美研究室

<http://www.nichibun.ac.jp/~aurora/inaga/index.php?2016-2020%20Nichibunken%20IRCJS>